

伊予新聞

立更町 共栄中学校
2年A組23番
中川 理久

松山土城を創設したのは誰?

松山城の土城の合戦において活躍し、七本槍の一人として有名になりました。加藤嘉明です。嘉明は羽茶屋秀吉に見出され、その家となり、二十才の時、賤ヶ岳の戦いで、明は同七年に道後平野の中枢部にある松山に城郭を築くため、普請

江戸時代から現存する天守
昭和四十一年から全国にも例を見ない総木造による復元が進められました。



永四年に会津へ転封されることになりました。

正岡子規と野球



松山が生んだ俳人正岡子規。子規の没後百年の平成十四年に、正岡子規は野球殿堂入りを果たしました。アメリカ発祥のベースボールを、正岡子規は自らプレーし、広め、野球を題材とした俳句を数多く詠

み残しました。また、正岡子規が詠した野球用語で現在も使われているものは、「打者」「バッター」「走者」「ランナー」「四球」「フォアボール」「直球」「ストレート」「緩球」「フライング」などがあります。正岡子規は「野球の祖」といえる

奉行に足立重信を命じて地割を行い、工事に着手します。翌八年十月に嘉明は居を新城下に移し、初めて松山といふ名称が公にされ、その後、四半世紀にようやく完成します。しかし嘉明は松山にあること二十五、寛

道後温泉水と本館

文豪・夏目漱石が松山中学の英語教師として赴任したのは、本館の

温州みかんの収穫量は昭和五十年産をピークに減少傾向で推移していき、各年の収穫量をみると豊作もみと不作もみと年がほぼ交互にやっています。このような性質を隔年結果とい

の隔年結果は、全国の産地に一斉に豊作と不作をもたらしますが、近年、温州みかんについては栽培技術の向上等により全国的にこの傾向が緩和されつつあります。愛媛県について、三年産は、着果量が

順位	校名	優勝回数
1	中京大(愛知)	7回
2	広島商(広島)	6回
3	松山商(愛媛)	5回
3	大阪商(大阪)	5回

2023年7月現在の甲子園優勝回数ランキング(夏)

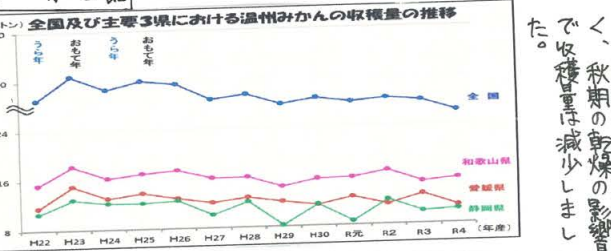
人物なのです。入浴料で「湯」に入れ、頭まで石鹸で洗って、もううごかさない、また三階に上れば「茶を飲み、菓子を食」うことができたようである。小説には「住田」の温泉として登場する。



僕はみかんが好きなので愛媛県について書きました。僕は野球が好きで、愛媛県と野球の関連性があることも知りました。他にも松山城や道後温泉など建築物等を知る機会ができればいいなと思います。

中川理久
バリイキ
2023.8.17

編集後記



く、秋期の乾燥の影響で収穫量は減少しました。